

千葉市議会議員一般選挙の開票における不適切な集計について

平成31年4月7日執行の千葉市議会議員一般選挙の開票において不適切な集計がありましたので、お知らせします。

1 不適切な集計のあった開票所

稲毛区開票所

2 内容

稲毛区選挙管理委員会事務局職員が千葉市議会議員一般選挙稲毛区選挙区の開票作業において「無効投票数」のうち白票の数を8票減らして、最終確定値とした。

3 判明した事実等

< 4月7日（日） >

・ 23時25分頃

最終確定作業中、「投票者数」に対して「投票総数（開票所内全票数）」が10票多い状況となっていることを事務局職員が認識。

※選挙人による票の持帰りがなければ、「投票者数」＝「投票総数」となる。

・ 23時25分以降

集計誤りの有無を複数の職員で確認開始。

① 票（1,000票未満の端数票）を再計数

候補者ごと100票1束としていたもののうち、92票1束が見つかった。

② 得票数を再計算

点字票12票のダブルカウントが判明。

上記①②により判明した計20票を減らす修正をし、当初10票多い状況から10票少ない状況となったにもかかわらず、事務局職員はまだ10票多いと誤認していた。

（当初10票多い－①8票－②12票＝10票少ない）

< 4月8日（月） >

・ 0時10分頃

事務局職員は、この時点で、「投票者数」に対して「投票総数」が10票下回っていたことに気付いた。

しかしながら、事務局職員は上記①の修正が、既に終わっていたにもかかわらず、未処理と誤解し、8票を減らす処理をしなければならぬと思ひ込み、「無効投票数」のうち白票を8票少なく記載することで調整してしまった。

・ 0時15分頃

その結果、「無効投票数」882票から874票へ。「持帰り・その他」10票から18票とした。

・ 0時44分

「持帰り・その他」18票は検算しても変わらない、と事務局職員より報告を受けた事務局長は、その票数が通常より多いとは認識していたが、開票終了予定時刻（23：40）をかなり経過しており、これ以上確認を継続しても票数の変動はないと判断し、選挙長および選挙立会人に報告のうえ、確定させた。

< 4月10日（水）

～17日（水） >

稲毛区選挙管理委員会事務局に、外部の方から開票結果について疑義がある旨の問合せがあったため、関係職員に聞き取りを実施。白票の数を操作したことが判明。

4 判明した事実による開票結果の異動

無効投票数	「874票」	から8票増えて	「882票」
投票総数	「47,083票」	から8票増えて	「47,091票」
持帰り・その他	「18票」	から8票減って	「10票」

5 選挙結果について

候補者の得票数には変動はなく、当落に影響を生ずることは無い。

6 今後の対応について

今回の不適切な行為に関して問題点を検証し、再発防止策を検討していく。